

令和8年3月10日

大井川利水関係協議会 御中

静岡県中央新幹線対策本部

県境付近からの静岡県内の高速長尺先進ボーリング調査の実施について（通知）

令和8年3月9日付けで、JR東海から別紙のとおり、県境付近からの静岡県内の高速長尺先進ボーリング調査の実施について報告がありましたので、通知します。

なお、田代ダム取水停止期間終了後の対応については、令和7年5月27日付け「山梨県内の県境付近の掘削工事等に伴う健全な水循環の回復措置としての田代ダム取水抑制案の実施等について（報告）」において、JR東海に対し、田代ダムの取水停止期間が終了する前までに大井川利水関係協議会（以下、「協議会」という。）の了解を得るよう求めているところであり、今後、協議会において説明する機会を設けたいと考えております。

改めて、協議会開催の日程調整をさせていただきますので、御協力をお願いいたします。

2026年3月9日

静岡県中央新幹線対策本部長

静岡県副知事 平木 省 様

東海旅客鉄道株式会社

代表取締役副社長 水野 孝則

## 県境付近からの静岡県内の高速長尺先進ボーリング調査の実施について

県境付近からの静岡県内の高速長尺先進ボーリング調査（以下、「先進ボーリング調査」という。）の実施は、2025年5月27日に開催された大井川利水関係協議会でご説明し、「山梨県内の県境付近の掘削工事等に伴う健全な水循環の回復措置としての田代ダム取水抑制案の実施等について（回答）」（2025年5月29日付）により、大井川利水関係協議会（以下、「利水協」という。）のご了解を頂き、その際、静岡県内の先進ボーリング調査に伴う湧水の取扱いについては、田代ダム取水停止期間中は、湧水量が取水停止による流量増加分より少ないことを確認の上、取水抑制を実施しない（大井川に戻さない）としているところです。

先般、東京電力リニューアブルパワーは、田代川第二発電所水車改良工事に関し、4月末としていた工期を6月30日まで延伸することを情報提供しています。先進坑の掘削状況を踏まえすと、現時点での想定では、先進ボーリング調査の開始は、田代ダム取水停止期間終了後の見通しとなりましたので、ご報告いたします。

このため、田代ダム取水停止期間終了後の先進ボーリング調査に伴い静岡県から県外へ流出する湧水量と同量を大井川に戻す方策として田代ダム取水抑制案を基本とすることを考えており、その内容については、静岡県と協議いたします。

つきましては、利水協の事務局である静岡県におかれましては、利水協の会員の方々へのご連絡をお願い申し上げます。

以上